

令和２年度 商業専門部活動報告

以下の通り、各種競技大会運営および検定資格取得対策講座、会報誌発行事業を行った。

■ 各種競技大会運営

1. 山形県高等学校ワープロ競技３年生大会
(山形県高等学校ワープロ競技大会の代替大会)
会場：山形県立酒田光陵高等学校
期日：９月２６日
目的：ビジネス文書実務教育の振興充実を図る。
内容：団体戦・個人戦の競技と表彰。
参加者数：４校・１０名
2. 山形県高等学校新人ワープロ競技大会
会場：山形県立酒田光陵高等学校
期日：９月２６日
目的：ビジネス文書実務教育の振興充実を図る。
内容：団体戦・個人戦の競技と表彰。
参加者数：７校・５３名
3. 令和２年度山形県高等学校新人珠算・電卓競技大会
会場：山形県立米沢商業高等学校
期日：９月１９日
目的：珠算・電卓教育の振興充実を図る。
内容：団体戦・個人戦の競技および表彰。
参加者数：５校・３６名

全国高等学校情報処理競技大会山形県予選会
全国高等学校珠算・電卓競技大会山形県予選会
全国高等学校簿記コンクール山形県大会
全国商業高等学校英語スピーチコンテスト山形県大会
上記４大会は今年度中止

■ 県産業教育フェア商業専門部イベント

山形県高等学校生徒商業研究発表大会
(令和３年度に延期)
第３０回全国産業教育フェア大分大会に
「作品展示」部門で山形市立商業高校参加

■ 日商簿記直前対策講習（専門部活性化事業）

会場：大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校
山形県立米沢商業高等学校
山形県立酒田光陵高等学校
期日：２月６日・１１日・１３日
目的：日商簿記検定２級の県全体の合格率アップを目指し、進路選択の材料の一つとする。
内容：大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校の先生を講師に招き、直前対策講座を行った。
参加者数：３校・１１２名

■ 日商簿記検定定着事業

夏の時点では、新型コロナウイルス関連で外部講師を招いた講習等を実施できなかった。そのため、講習の代替措置として日商簿記検定対策DVDの購入希望を各校に調査のうえ配布し、１０月の日商簿記検定に向けた知識の定着に取り組んだ。
(左記の中止となった４大会の代替措置)

■ 会報誌発行

商業専門部の活動を収録し関係者へ配布、記録の保存を図る。（３月８日発行）